



試合結果レポート

【試合名】 プレフレッシュリーグ(U13)

2008/3/29

土 曜日 晴天

グラウンド名 上野原中学校

	スクデットSSC	0	0 (前半) 0 (後半)	0 0	0	サルヴァトーレ バンビーノ
得点者(得点数)		得点				

【試合名】 第14回 三多摩ジュニアユースリーグ

2008/3/29

土 曜日 晴天

グラウンド名 上野原中学校

	スクデットSSC	0	0 (前半) 0 (後半)	0 0	0	シュトルツU15
得点者(得点数) 齋藤良輔1 オウン1		得点				

早田コーチからの総評

いつも通りパスはしっかり回せて、プレスもきつく行けてたけど、ラストパスやシュートの少なさに不満を残した。

ラインの裏にスルーパスを出していこうと言ったがほぼ無いに等しく、受けても意識が出来なかった。パスを回すのは

そのパスを相手が目で追っていくうちに、集中を切らさせたり、マークをはずさせるためにあるから、そうなったときに

ラストパスを出せなかったら、パスを回してる意味が何もなくなってしまふ。シュートもそう。打たなくて点が入るわけがない。

勝つために、点を取るためにパスしてるのに、パスを回すことが目的になってしまっていた。

残り試合を全勝すれば優勝の望みがあっただけに痛い引き分けだった。

いよいよ3年生にとって最後の公式戦になった。「勝って欲しい」強く思ったが、どんな内容でもいいという訳ではなかったから

「フルパワーで、自分のいいプレイを出して、悔いのないように戦って勝とう！欲を言えば、3年生全員が点を取って勝てたら

最高だな！」と喋り出した。そうはいいけど、シュトルツもいいチームでプレッシャーも早く、カウンター攻撃も鋭いものがあり

なかなか思うような試合展開にはならなかった。ヤスや侑哉も力んでるのかいつも通りではなかったのは残念だった。

本ちゃんは、相手のトップと厳しいつば競り合いをしていたようだった。最後にかける意気込みが伝わってきた。3年全員が揃って

試合をする機会が少なかったのはものすごく申し訳なかったと思ってる。でも、これまでのチームの中で最もいい内容で熱くて

魂のこもった戦いをするチームだったと思う。ポテンシャルは去年のチームがあっただけ、熱さや巧みさは今年のチームのほうが

数段上だった。応援に来てくださった本多さん、橋立さんにみんなで挨拶したときにはこれまでのことが一瞬頭をよぎって

こみ上げるものがあった。夏の大会は、1年生を6人もかかえながら4位に入れたことは素晴らしい成績だったと思う。

1年をカバーしながらの戦いは本当に厳しかったと思うけど、その精神が今後役に立つことを期待したいです。

ナイスプレイをありがとう！